

ベトナム 周産期の医療サービスに対する需要(1/3)

周産期の医療サービスの状況としては、現地JICAからのインタビューによると、ベトナム医療事情における**混雑解消の強化分野**とされている中に、**産科も含まれており**、他には小児科、外科、がん治療等が挙げられていることから、周産期分野のインフラ整備に対する需要がうかがえる。今回の事業では、医療法人葵鐘会は、中間層から準富裕層を対象と想定していたが、現地の中間層から準富裕層が出産の際に利用する現地の公立病院では、病床稼働率が常時100%を上回り、妊産婦や新生児がベッド・保育器を複数人で共有しているといった状況である。実際に、インタビューを行った現地医師からも、ベトナム全体でとにかく病院数が足りないとの指摘もあり、**分娩数に対して、インフラ不足**であることが伺える。しかしながら、政府財政が厳しく、医療分野に予算が割けない状況であるとの意見もある中でも産科、小児科については政府予算での病院拡大が予定されている点、ホーチミンに新規小児科病院建設予定がある点からも、インフラ不足の課題は深刻な問題であると捉えられていることが伺える。私立病院についても、ベトナムで最初の私立病院が出来たのは1997年のことであり、現在では徐々にその数は増えているが、十分とはいいがたく、さらに、私立病院は富裕層のみならず、企業で保険に加入している従業員も利用可能であるため需要の層は大きく、供給が追いついていない状況である。以上より、**ホーチミン市の潜在的な需要は大きく**、需要に供給が追いついていない状況といえる。

ベトナム 周産期の医療サービスに対する需要(2/3)

現状として、現地のマーケット（需要）の**大部分は公立病院が供給**している状況であるが、現地インタビューにより、分娩について、ベトナム国立病院の利用者からの信頼性は高く、経験も豊富で、スタッフのレベルが高いと認識されている。これは国立病院には、ベトナムにおいて権威があり、優秀と評価されている医師が集まっていることから来るものである。ベトナムでは、医師は公立病院と私立病院の勤務を兼任していることが一般的であり、現地の富裕層向けの高級な私立病院でスタッフ登録されている医師は、日中は国立病院で働いていることも稀ではない。よって、**多くの国民は現地の国立病院での分娩に対して技術的な面で大きな不満を持っているわけではない**。しかしながら、上述のとおり、**国立病院では、供給が追いついていないことから病床はパンク状態**であり、中間層から富裕層は、国立病院での環境に対しては、十分に満足しているわけではない。このような状況の中、満足のいく水準の技術レベルの医療を、比較的安く受けられる公立病院ではなく、あえて、**価格は高くなっても、私立病院の分娩を選択する**人も多い状況である。

また、現地JETROのインタビューにて、ホーチミン市は政府の予算がつきにくい傾向があり医療インフラが不足していることも、医療提供体制が追いついていない一つの要因となっており、**私立病院への需要は高い**と考えられる。

ベトナム 周産期の医療サービスに対する需要(3/3)

現地インタビューにより、**ベトナムの国立病院では自然分娩は助産師が行い、帝王切開は医師が行う**という分業が確立しており、母子手帳はこれから導入予定とされている。妊婦検診については、ベトナムでは、**出産までに、最低3回は検査**を受けることが推奨されている。検査は、1回目は妊娠がわかった時点で病院に行った際に受け、妊娠中の過ごし方について指導を受ける。2回目は、超音波診断や血液検査を行う。3回目は出産直前に超音波診断を行う形式を取っていることが多い。32週から病院でApplication IDを受け取り、病院の検査記録を残すこととされている。なお、妊娠検査薬は一般の薬局で購入が可能であった。

出産後については、**ホームビジットサービス**が存在し、退院後、5～10日の間、訪問看護師による新生児や母親のケアを受けることができるが、このサービスは**保険適用外**であり、利用者の選択に任される。

産前は、あまり動かないように寝ていることがよしとされ、マタニティ体操やヨガ等の産前サービスは、一部の意識の高い妊婦以外には十分に浸透していない状況である。妊娠・出産に関する周辺サービスはまだまだ充足しておらず、実際に、妊娠中の女性も、ギリギリまで働きながら妊娠生活をしているので、サービスを受けている方は少ない状況である。

また、産後は、おかゆを食べ、あまり動かないようにするといったことが常識とされている。また、シャワーに入らず、髪を洗わないなど、古くから言い伝えられている慣習がある。

粉ミルクは海外（アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド、日本等）からも数多く輸入されている。